

特集

## ローカルメディアによる 地域の魅力発信

特集2

# 48番目の地域を目指す 地域コミュニティメディア LOCAL LETTER



株式会社 WHERE  
代表取締役社長  
平林 和樹

舞たうん  
Vol. 145

私たち株式会社 WHERE が運営する「LOCAL LETTER」は、地域の仲間づくりのために2017年10月に生まれました。リリースから約3年たったいま記事数は470件を超え、SNS、メルマガ、LINEをあわせると登録者数は2万人を突破している日本最大級の地域メディアへ成長しました。LOCAL LETTERを読んでくださる方々は、いわゆる田舎っていいよね、スローラ

イフしたい等といった方々ではなく、地域の文化、資源といった地域の可能性に光を当てて活動している方、2拠点生活しながら自身の得た経験・スキルを地域へ還元している方、これから地域で何か始めようとしている方など積極的に地域に関わりながら自己実現、自己表現をしている方々です。きっかけは1年半家なして日本各地域を巡ったこと

このコミュニティメディアを始めたきっかけは、私が株式会社 WHERE を立ち上げ人脈も実績もゼロのなかで1年半家なしで、日本各地域を巡っていた経験が大きいです。地域を巡っていると、家に泊めていただいたり、一緒に畑仕事を手伝ったり、公務員のお話を聞いたり様々な情報が入ってきました。さらにみなさん、口を揃えておっしゃるのは「来てさえくれれば良さが伝わるんだけどなあ」。うんうん、わかるわかる。いまこの瞬間に体験するから価値



48番目の地域宣言

がわかるのだ。

- みかん畑で、みかんを収穫しつつ食べさせてもらった味
- 朝4時から漁業に連れて行ってもらい漁船で食べさせてもらった刺し身
- 朝一の清々しい空気に囲まれて呼吸する味

多くの方がイメージできるんじゃないでしょうか？

一方で、この仕事を始めてから友人知人から相談がたくさん来るようになりました。おもしろい地域、おもしろいスポットを教えてほしいと。初めは、普通に伝えていましたが、ふとネットで調べるとちゃんと情報が出てくることに気が付きました。みんな何を求めているんだろう？と問いが浮かび思考したときに、なるほど、「失敗したくないから信頼の高い僕（友人知人）」に聞いたんだと確信しました。

だったら、WHEREが日本中を巡るなかで出会った方々、紹介された方々



高知県須崎市の漁業



和歌山県三豊市

と信頼に基づいたメディアができれば地域の魅力を伝えて具体的な行動を後押しできるんじゃないかと生まれたのが、「LOCAL LETTER」<sup>1)</sup>。

## 48番目の地域は信頼をベースに地域資源と個性のマッチングで実現

私たちが最も大事にしているのは、魅力を伝えることではなく地域の仲間づくりです。そのうえで工夫しているのは、①信頼がベース、②人起点で伝える、③良い部分だけでなくオープンに、です。

①信頼がベースなのは前述したとおりですが、私たちが自信を持って紹介できる地域、人であることをとても大切にしています。

②人起点で伝えるのは、サービスや地域を紹介して、例えば真似してもらうまいかないからです。地域はそれぞれの環境、文化、資源を生かすことが大事ですが、サービスや地域の外側を真似してもできないことがほとんどです。それよりもその方がどういった経験をきてきて、どういう価値観でやってきたのか、そのサービスが生まれるまでの過程（考え方や行動）こそ価値があると考えています。

そのため、③で挙げたように今成功していることだけではなく、そこに至るまでの試行錯誤までオープンに伝えることを大切にしています。

このように発信していると自ずとその方に引き寄せられて、人が集まってきま

す。私たちは地域おこし協力隊のマッチングも行っていましたが大変ありがたいことに今まで100%採用に至っています。約1700市区町村があるなかで、このように結果を出せているのは稀です。（100%採用は謳っておりません。結果としての100%なのでご理解ください）

そのほか、地域での関係人口づくりを行っていますが、いわゆる数のみを追いかけけるような形では実施しておらず、質を大切にしています。それは、数よりも一人がどれだけ地域に関わり、自己実現とともに共存していけるかが地域にとっても個人にとっても大事だと確信しているからです。どちらか一方がかけてしまうのは、かさ増しされた数がありますが、地域や個人に何が残るの？という本質には答えられません。

私たちが考える最良のマッチングは、地域資源（文化、歴史、環境）と個性のかけ合わせです。これらが持続可能な地域づくりにおいて最も大切な要素だと考えています。

ひとつ、奈良県東吉野村の実例を挙げさせていただきます。東吉野村は私たちが始まった地域でもありますが、そこは人口1600人ほどの奥大和と呼ばれる山間にある村です。ただ驚くこと



奈良県東吉野お祭り

に当時（5年ほど前）に移住者が7組14名いらっしやいました。さらに移住者の方々はクリエーター職の方がほとんどで作家から写真家、デザイナーなどが集まってきていました。この流れは一人のデザイナーが移住してきたことから始まっています。



奈良県東吉野村カメラマンと行く聖地巡りツアー

## 仲間づくりのプラットフォームとしてメディアを開放

今後は、私たちの目指す地域の仲間づくりに共感していただける方々と一緒にLOCAL LETTERの発信力を生かして、協業、コラボをどんどん推進していきます。例えば、地域ごとにあるローカルメディアとのコンテンツ連携、地域の情報を発信したい地域ライターの育成、発信機会の提供などを行っていきます。

私たちの目指す48番目の地域は私たちだけではできないものです。地域の方々と共に創り上げることで実現すると思っています。ご一緒できる方はいつでもご連絡お待ちしております。

LOCAL LETTER

<https://localletter.jp/>

